

浜松市・東三河のモーダルシフト等

協議会名：三遠モーダルシフト協議会

協議会構成員

株式会社トラジェクトリー(代表者)、株式会社ハマキヨウレックス、HML Nexus 株式会社、近物レックス株式会社
オブザーバー

東海旅客鉄道株式会社、浜松市モビリティサービス推進コンソーシアム、東三河ドローンリバー構想推進協議会、JAとぴあ浜松、有限会社春華堂、トヨコノロジスティクス株式会社、奥三河ビジョンフォーラム

【事業実施背景】 静岡県浜松市天竜区・愛知県東三河・奥三河地域は、自動車部品や食品などの生産が盛んであるが、物流はトラックへの依存が大きく、CO₂排出、ドライバー不足などの課題や、中山間地域の物流の衰退に伴う住民生活の利便性低下が発生している。これらの課題を解決するため、鉄道、ドローン、バス等の活用によるモーダルシフトに取り組む。

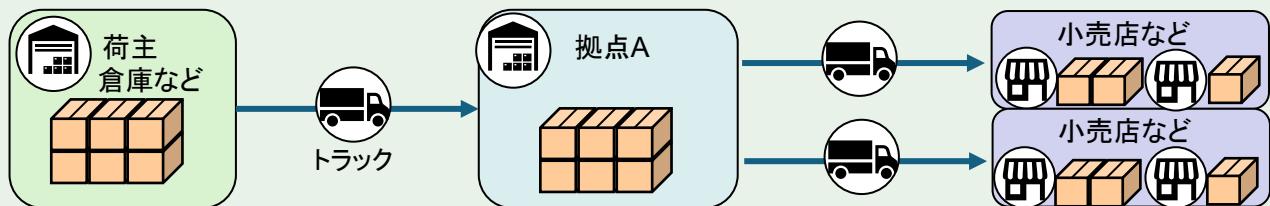
事業内容

Point

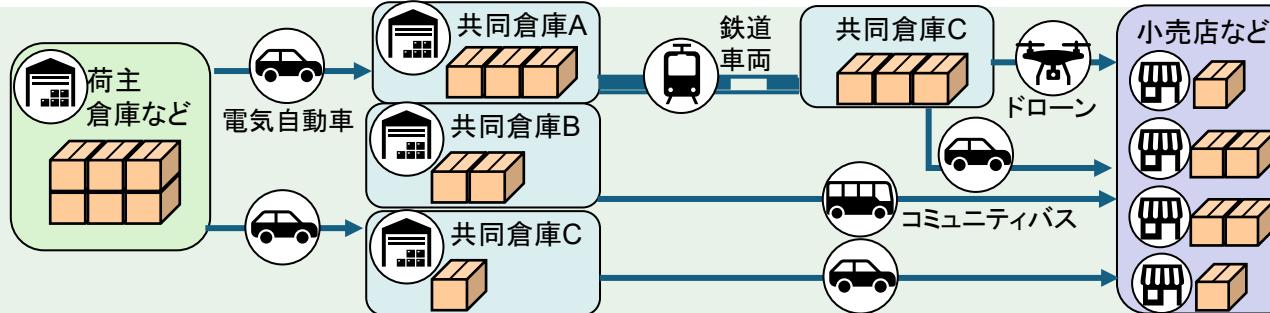


トラックによる集中的に物資を配送する方式から、鉄道、コミュニティバス、電動車両、自動走行車両、ドローンなどに小口化し、分散して配送する方式に切り替える。各事業者の車両空きスペースや、自治体の遊休施設などを共同倉庫として活用し、平時から災害時まで安定した物流を確保する。

事業実施前



事業実施後



想定事業実施効果

- 道路輸送への依存からの脱却と多様な輸送手段を組み合わせたモーダルシフトの実現、および中継拠点の整備と物流の再構成による輸送効率、供給安定性の向上を目指す
- 物流インフラの強化による地域産業の振興と住民生活の利便性向上を促進する

CO ₂ 排出	30%削減
モーダルシフトの量	5kg/日
ドライバー拘束時間削減	0.5時間/日
中継地点整備	3箇所
ドローン・バス活用	1区間以上